



平成 27 年 9 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ  
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一  
(コード番号：6264 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久  
(TEL. 0996-64-2900)

### 平成 27 年 8 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 27 年 8 月度の月次受注残高情報を開示いたします。

#### 記

#### 1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	158	35.8%	△0.5%	68.7%
F P D分野	237	53.6%	△5.8%	322.7%
その他分野	47	10.6%	5.1%	243.3%
合計	443	100.0%	△2.8%	170.4%

#### 2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	H26.9月	10月	11月	12月	H27.1月	2月
半導体分野	105	100	141	146	153	163
F P D分野	40	49	37	50	54	62
その他分野	12	143	180	189	57	42
合計	158	292	359	386	266	269

区分	3月	4月	5月	6月	7月	8月
半導体分野	182	159	158	171	159	158
F P D分野	87	132	191	187	252	237
その他分野	13	26	19	26	44	47
合計	284	318	368	386	456	443

### 3. 月次受注残高の概況

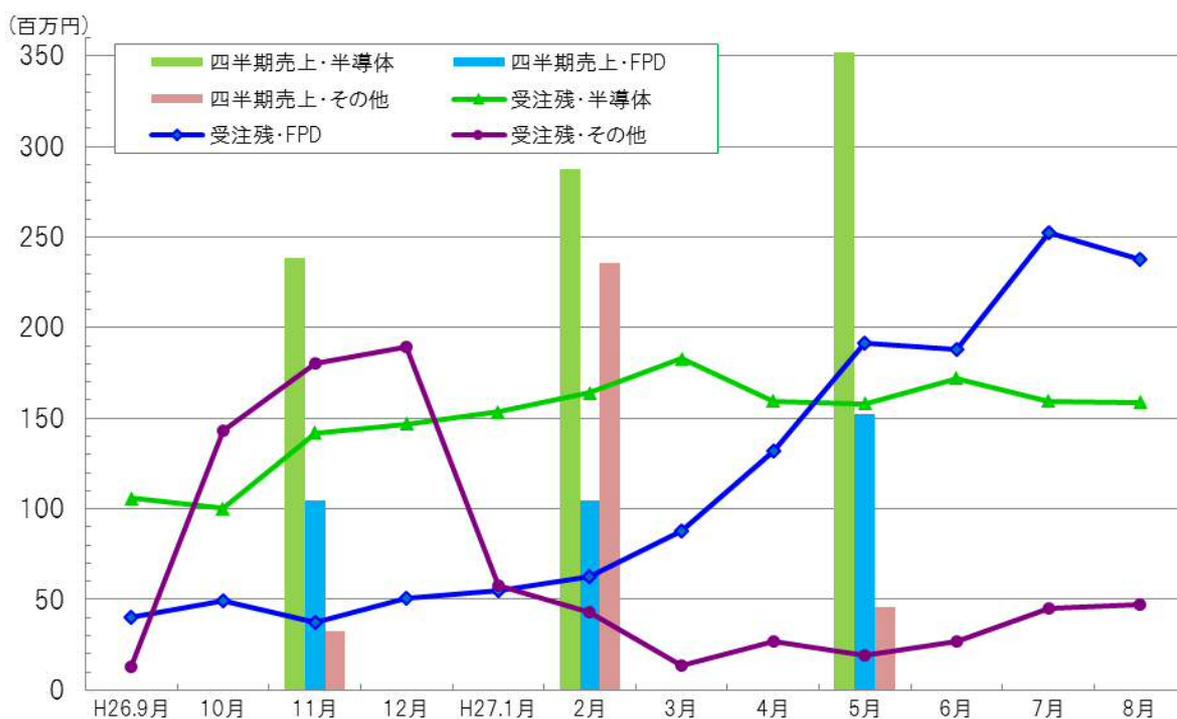
平成 27 年 8 月末の受注残高は、半導体分野においては、受注および出荷検収は高水準を維持し、対前月増減率で 0.5%減、対前年同月増減率では 68.7%増の 158 百万円となりました。また、FPD 分野においても、受注は好調を維持しながらも出荷検収が本格化したことから、対前月増減率は 5.8%減、対前年同月増減率では 322.7%増の 237 百万円となりました。その他分野においては、おもだった動きはなく、対前月増減率は 5.1%増、対前年同月増減率では 243.3%増の 47 百万円となりました。これらの結果、平成 27 年 8 月末の受注残高は、対前月増減率 2.8%減、対前年同月増減率 170.4%増の 443 百万円となりました。

今後の見通しとしましては、半導体分野では、製造装置市場に減速感が見られるなか、当社受注は消耗品が多いことと、既存顧客内においての受注品種拡大により大きな影響はないものと見込んでおりますが、短期的には市場環境に連動し減少する可能性があります。FPD 分野では、中小型から大型パネル向けまで幅広く設備投資が拡大し、高水準の受注が当面持続する見通しです。また、その他分野では、新型スマートフォン等の各種携帯端末の需要動向は不透明ながらも、一定の受注を確保できる見通しを持っております。

全般的には、大型真空パーツにおいては協力企業選定を進めることで生産性を改善し、半導体分野などの小型真空パーツでは社内の試作能力を高めることで今後の受注拡大を図ります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。